



日本聖公会  
大阪教区教務局  
〒545-0053  
大阪市阿倍野区  
松崎町2-1-8  
TEL 06-6621-2179  
FAX 06-6621-3097  
発行責任者  
教務局長 司祭 原田光雄

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 [office.osaka@nsk.org](mailto:office.osaka@nsk.org)

第447号 2016年2月28日発行

ヨハネ教会から歩いて10分、大川端・八軒家浜の川の駅「はちけんや」に、ノルディック・ウォークの窓口事務所を発見し、眺めているうちに、1月26日に逝去したパウロ井上進次司祭（私には井上君）との思い出が湧き上がってきた。クロスカントリー選手夏の練習、ポールランニングを全身運動・フィットネ



スに改良した「歩け歩け運動」が、こんなに盛んになっていったとは知らなかった。

井上君が土佐堀の中央YMCA（少年野外活動）に、ボランティアリーダーの門を叩いたのは、1981年3月関西学院大学1年生の終わりで、担当主事の私に「より充実した学生生活をしたい」と語った姿を覚えている。強い信頼

感を感じさせる青年、との印象が残った。彼とは、その後わずか1年間のみ、主事・リーダーの関係で活動しただけだが、やがて35年の付き合いとなった。

その夏、徳島阿南、高知室戸、山梨清里での長期キャンプで、彼はグループリーダーとして兄的存在となり、子供達と生活、指導をした。最初

## 御意のままに為し給へ

### 井上進次司祭 追悼

司祭 ペテロ 竹林 徑一

から安心して任せられる素晴らしいリーダーシップの持ち主で、周りにもたくさんの方の仲間ができて、皆いい仕事をしていた。

その頃我々は、冬のアルペンスキー一辺倒のプログラムから脱して、新しいタイプの雪上野外活動の開発・実験に取り組み始め、歩くスキー・クロスカントリースキーに目

をつけた。それに最も熱心に中心的に取り組んだのが、登山の経験を豊かに持つ井上君だった。

12月の岩岳、3月の黒姫山麓での実験キャンプは、多くの成果と課題を与えた。次の展開のために分析・研究が必要だが、井上君は我々チームを引っ張って、「第1回クロスカントリースキー・キャンプ

プとその実施報告と今後」という好論文にまとめてくれた。

その中で、「子供達は、自分の事は自分でする、つまりセルフエイドの考え方をおのずから会得するだろう。地味だが大事なことである」という一文がある。昨秋、体の異変に気づいた頃のメールで、「私は、何度か清里へ行きま

した。：私も、あの八ヶ岳サマーヴィレッジの2年間には生涯の思い出です。今年もタイへ生徒引率しましたが、基本スタイルは『ボランティアなら、自分で考えなさい』です。あの時の経験がベースになっています。軸がぶれていない、そういう奴だったと、改めて思う。自立と自律を大切に実行した。

先程のメールで、清里・KEEP協会に関するやりとりの後、「関西からちよつと遠いのが残念ですが、来年は清里に行きたくなりました。プールも今年で9年目なので、来年は清里行きが実現しそうです！」とある。赤岳再訪という自分の楽しみを抱きながらも、病と闘いつつ「この杯を私から取りのけてください。しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行われますように。」（マルコ14:36）と祈りながら、一杯生きて召された井上司祭、そちらの山歩きを、ぜひ楽しんでください。

（たけばやし けいいち・大阪聖ヨハネ教会牧師、聖ルシヤ教会管理牧師）

# パウロ井上進次司祭、神様の御許へ

## 教会・プール学院関係者が参列し、 主教座聖堂で葬送式

大阪教区司祭パウロ井上進次師（尼崎聖ステパノ教会牧師、プール学院中学校・高等学校チャプレン）は、1月26日（火）午前0時51分に尼崎聖ステパノ教会牧師館で神様の御許に召されました。享年54歳でした。

1月28日（木）通夜の祈り、29日（金）葬送式を主教座聖堂・川口基督教会で、教区葬に準じるものとして執り行いました。司式はアンデレ磯晴久主教（両日）、説教はプー

ル学院理事長・オーガスティン杉山修一司祭（28日）とアンデレ磯晴久主教（29日）が担当されました。首座主教・ナタナエル植松誠師父、大阪教区教役者のほか京都教区・神戸教区・横浜教区からも教役者が参列されました。また、教会関係者のほかプール学院関係者も多数参列されました。パウロ井上進次司祭の魂の平安をお祈りします。また、ご遺族に慰めがありますように心よりお祈りします。

### 〈井上進次司祭略歴〉

- 1961年7月11日 誕生
- 1990年12月23日 受洗
- 1991年5月19日 堅信（クリストファー木川田一郎主教）
- 2004年4月 ウィリアムス神学館入学
- 2007年3月 同校卒業
- 2007年4月 プール学院中学校・高等学校チャプレン・西宮聖ペテロ教会主日勤務
- 2008年10月19日 執事按手（サムエル大西修主教）
- 2009年1月 尼崎聖ステパノ教会牧師補
- 2011年5月8日 司祭按手（サムエル大西修主教）、尼崎聖ステパノ教会副牧師
- 2014年4月1日 尼崎聖ステパノ教会牧師
- 2016年1月26日 永眠

## 2016年度「聖なる三日間」の礼拝

〈聖木曜日〉

3月24日（木）午前11時

聖油聖別の聖餐式（司祭按手の約束の更新）

司式・説教 アンデレ 磯 晴久 主教

3月24日（木）午後4時30分

聖餐制定記念の聖餐式と洗足

司式 アンデレ 磯 晴久 主教

説教 ペテロ 岩城 聰 司祭



〈聖金曜日〉

3月25日（金）午後1時

教区聖金曜日礼拝（主の御苦しみの黙想と陪餐）

司式 アンデレ 磯 晴久 主教

説教 クリストファー 奥村貴充 司祭

3月25日（金）午後6時30分

教区聖金曜日礼拝

司式 アンデレ 磯 晴久 主教

説教 ヨハネ 古澤秀利 司祭

〈聖土曜日〉

3月26日（土）午後5時

聖土曜日礼拝（復活のろうそくの祝福、洗礼の約束の更新）

司式 アンデレ 磯 晴久 主教

説教 ペテロ 岩城 聰 司祭



日本聖公会 大阪教区主教座聖堂 川口基督教会

### るみ子夫人の

#### 会葬者へのお手紙より

召される前日まで、私たちに支えられベッドの隅に座り、祈っていました。プール学院のこと教会のこと、これらすべてにかかわる方々のために、そして神様を知らない方々のために……。彼は、間違いなく司祭でした。そして何より自分が召されたことで、私たち信仰者の信仰が高められることを祈ってくれていたと想います。最後に、彼のお気に

入り聖句とメモがありましたので見てください。

#### ―お気に入り聖句―

「神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。」  
（コリント10:13）

#### ―メモから―

1/13 「ハレルヤ。わたしの魂よ、主を賛美せよ。命のある限り、わたしは主を賛

美し 長らえる限り わたしの神にほめ歌をうたおう。」  
（詩編146:1-2）

1/19 「：神様がちゃんと守ってくれます。イエス様と出会い、多くの信仰の方々と出会い幸せでした。」

感謝でいっぱいです。たくさんのお祈りを、有難うございました。 シャローム  
（司祭パウロ井上進次の妻 マルタ るみ子）

\*お手紙の一部を原文のまま掲載しました。（編集部）

教会婦人会  
被献日礼拝

千松清美司祭のメッセー  
献げられた光の子

エウニケ 福武京子



見よ、わたしは使者を送る。  
彼はわが前に道を備える  
(マラキ3:1)  
被献日の礼拝が2月2日(火)、  
堺聖テモテ教会で執り行われ

ました。磯晴久主教の司式の  
もと、千松清美司祭が、ルカ  
福音書(2:22-40)と、シ  
メオンの賛歌(詩篇67)を中  
心に、綿密に、分かりやすく  
説き明かしてくださいました。  
シメオンは、神の救いは万民  
のためであり、幼子イエス  
を「神の使い、啓示の光」と  
宣言します。またシメオンは、  
この幼子の後の苦しみと死を  
も予告しています。次いで1



ホスピタリティ (hospitality)

先日、  
ある信徒  
の方から  
お便りを頂きました。その  
中に、アメリカでの留学生  
活の中で経験されたキリス  
ト教会についてのくだりが  
ありました。ある教会はと  
ても小さな町にあり、土  
曜・日曜はバスも走らない  
ところなので、車の運転の  
できる人たちがチームを作  
り、車を持たない人たちの  
送迎をしたり、ある教会で

は移民してきた人たちのため  
に、英語だけでなくスペイン  
語でも礼拝が行われていたそ  
うです。また、ある教会では、  
週一回夜に、教会員が食事を  
作り、地域の方々を招待し、  
人々が教会に来る機会を作っ  
ていたとのことでした。そして、  
このお手紙をくださった方ご  
自身障がいを持っておられる  
のですが、教会の人々が工夫  
をして、共に働く仲間として  
料理作りやテーブルの設定、  
食後の掃除も同じようにさせ

てもらったとい  
うのです。ホス  
ピタリティとい  
う言葉があります。意味は、  
①人に対する厚遇、歓待、  
心のこもったサービス②温  
かく親切にもてなす心、歓  
待の精神③新しい考え方な  
どを受容する力・進んで撰  
取すること、などです。い  
ろいろな人々に対して、ホ  
スピタリティの深さを感じ  
させる教会だと感じしまし  
た。わたしたちが目指す教  
会共同体の姿のヒントを頂  
いたお便りでした。感謝。  
(主教 アンデレ)

東日本大震災5年  
記念礼拝

司式 司祭 テモテ 内田 望  
説教 主教 アンデレ 磯 晴久

2016年3月11日(金)  
18時~19時(夕の礼拝)

日本聖公会 大阪聖パウロ教会

献金は、小名浜聖テモテ幼稚園の  
室内遊具購入のためにお献げいたします。

お問い合わせ  
堺聖テモテ教会 TEL 072-261-2015  
主催/大阪教区宣教部礼拝・音楽委員会



月31日の赤ちゃんの洗礼式の  
エピソードを披露されました。  
最後に、私たちが周りの人々  
に、イエスさまを映し出す光

となりますようにとお話し  
くださいました。

出席者は総数140人。信  
施156,440円は神学生・  
婦人会員の学びに用いられます。また「円ブリオ基金」(一口1円でおなかの赤ちゃんを救おう)のキャンペーン募金も行われました。礼拝後はお茶の会。堺聖テモテ教会の皆様への厚いおもてなしに感謝です。

歴史を通して、どんなに混迷の中にあっても働いてくださる神の御業に、感謝と賛美の思いを新たに、暖かい冬の日射しに恵まれた被献日の祝日でした。

(ふくたけ きょうこ・大阪城南キリスト教会信徒)

アングリカン・コミュニオン「宣教の5指標」②

神の国のよき知らせを宣言すること ― 呼び集め、与え、遣わすイエス・キリスト ―

執事 フランチェスコ 成岡 宏晃

「イエスは十二人を呼び集め、あらゆる悪霊に打ち勝ち、病気をいやす力と権能をお授けになった。そして、神の国を宣べ伝え、病人をいやすために遣わすにあたり、次のように言われた。『旅には何も持って行つてはならない。杖も袋もパンも金も持つてはならない。下着も二枚は持つてはならない。どこかの家に入ったなら、そこにとどまって、その家から旅立ちなさい。だれもあなたがたを迎え入れないなら、その町を出ていくとき、彼らへの証しとして足についた埃を払い落としなさい。』」

(ルカによる福音書9:1-5)

日本聖公会宣教150周年記念礼拝の説教の中で、当時のカントベリー大主教ローワン・ウィリアムズ師が「裸足」について語られました。「裸足

(靴を脱ぐこと)」は日本文化のシンボルであり、そして、キリスト教の歴史や聖書においては貧しさと聖なる場所のシンボルであると語られました。

「神の国のよき知らせ」は、「嬉しい・悲しい・楽しい・苦しい・空しい・辛い・難しい」など、できるだけ単純素朴な気持ちと言葉の分かち合いから生み出されるものです。なぜなら、複雑であるということとは、鎧や覆いによって加工され、飾り付けられた神さまへの応答へとは知らず知らずのうちに変えられていくことだからです。

イエス・キリストが弟子たちや私たち一人ひとりを呼び集められたのは、私たちが貧しさや弱さのゆえに心に抱く、単純素朴な神さまへの信頼を知っておられるからであり、そのために貧しさや弱さにと

もに生きる力を私たちに与えられました。私たちのいのちは、力いっぱい握りしめるのではなく、手放すことによつて、蓄え続けるのではなく用いることによつて、新しい出会いや新しいはじまりへと導かれます。神さまは私たち一人ひとりをかけがえのない大切な存在としてこの世界に遣わし、それぞれにしか成し得ない使命(Calling)宣教の業)を示されています。「神の国のよき知らせ」を宣べ伝えるのは神さまです。私たちはそのために用いられる器です。しかし、私たちに「アーメン」という言葉だけでなく、時には「わからない

い、もっとわかりやすく示してほしい、そんなこといわれでも無理です」といった言葉でもって神さまに伝え、神さまの示される道を絶えず探すために、祈り続ける力を与えられています。

わかったようなつもりになつて、それらしく振る舞うのではなく、丁寧忍耐をもつて、み言葉と、人の思いに心と耳を傾け、単純素朴に心の中に湧き起こる気持ちが神さまのみに、私たちのただ中に置かれますように願います。(なるおか ひろあき・東豊 中聖ミカエル教会牧師補)

豊中3教会合同礼拝報告

豊中3教会 わたしたちはこれから

カタリナ 早川 文字



昨年の合同礼拝より

2011年「豊中3教会を考える会」が竹内信義司祭の呼びかけにより発足しました。豊中3教会とは豊中市にある庄内キリスト、東豊中聖ミカエル、石橋聖

トマスの3つの教会です。それから5年間、2か月に一度「豊中3教会代表者会」を開き、互いの教会の情報交換をし、年1〜2度合同礼拝をして、協働というものを目指してきました。

そのような中、昨年10月に3つの教会の教会委員が集まり、将来の合併の可能性も見て、将来の合併の可能性があるという話になりました。教役者の不足による無牧化や、信徒の

(次頁3段目につづく)

シリーズ 聖公会関連施設紹介 ⑧

聖ミカエル保育園の

キリスト教保育について

施設長 ヒルダ 竹内 廣子



東豊中のこの地に保育園が開設されて今年で45周年となります。現在の構成は定員45人(在籍54人)。一時保育10人。職員30人です。

3年前から「モンテッソーリ教育」を取り入れ「キリスト教保育」「体験教育」と共に園の特色としています。特にキリスト教保育では、他の園に負けないほど頑張っています。毎月のカリキュラム会議で、職員全員がキリスト教保育連盟発行の『キリスト教保育』を読み、保育でどう伝えるかを具体的に学んでいます。行事だけでなく、毎日礼拝をして、牧師・キリスト教保育主事・担任が、年齢別に週に3回お話を



をしてしています。0歳～5歳の小さな子ども達に、神様の愛やイエス様の行いを伝えることはむづかしいですが、聖書にもある通り、心の素直な子ども達が自然に受け入れてくれることを祈りつつ小さな種をまき続けています。私たち保育士間では、①視覚で伝える②簡単な言葉に直して伝える③さんびか(手話)で伝える④礼拝中は叱らないこと、を約束しています。それぞれの保育士が工夫して、子ども達が、目を輝かせて、お話が聞け、礼拝を楽しみに待つことが出来るように、紙芝居、聖画、自作のキリスト教保育教材など

(前頁よりつづく)

高齢化、財政難などを乗り越えるため、力を合わせて何か新しいことができないかと考えたからです。そこで一度、合同礼拝に磯晴久主教をお呼びして、皆でお話を聞いてみようということになりました。

1月24日(日)は東豊中聖ミカエル教会で合同礼拝が開催されました。あいにくの大寒波が来て冷え冷えとした日曜日となりましたが、3つの教会から約100人が集まり、良き合同礼拝の時間が与えられました。午後は、磯主教に「豊中3教会 わたしたちはこれから」と題してお話をしている

ただきました。磯主教のお話は単刀直入にいうと「合併してください」というものでした。「但し、マイナス足すマイナスではマイナスになりません。マイナス掛けるマイナスでプラスになるような合併にして下さい。宣教や伝道活動の活性化のための協働・合併を目指してください」とのことでした。

その後皆が小グループに分かれて感想を話し合いましたが、「寝耳に水だ」や「はっきり言ってもらえてよかった」という声もありました。全体的にみると合併に対して前向きな思いが多かったよう

もキリスト教主義の保育園の務めだと感じています。この園に関わって11年になります。「あ」いすること、「い」のること、「う」れしいと感謝すること、「え」がおで、「お」ころほんわかの「私のキリスト教保育のあいうえお」が、子ども達にも保育士にも伝わっていきまますように願っています。

豊中で一番目を選んでいただけの保育園になるように職

です。

私たちの属する日本聖公会は、主教がトップダウンで教会の動向を指示する教会ではありませんので、信徒が主体となって「豊中3教会のこれから」を考えていくべきでしょう。私たちは、「今教会がどうなっているの？」をよく理解し、それにどう「前向きに取り組んでいくのか？」を具体的に考えていかなければと思います。磯主教のお話はそれらに大きなきっかけと勇気を与えてくださったと思います。

(はやかわ ふみこ・石橋聖トマス教会信徒)

員一同、心を合わせて頑張ってきたが、現在では、希望者の方が上回り、入園をお断りする結果になってしまいました。申し訳ない思いです。地域のニーズに沿って定員の拡大、園舎の増築など、今後の問題を教会の方々と一緒に模索していきたいと思っています。(たけうち ひろこ・キリスト教保育主事、モンテッソーリ教師、東豊中聖ミカエル教会信徒)

# 「ある精肉店のはなし」

## 上映会

司祭 ヨハネ 古澤 秀利



去る12月5日(土)、大阪聖パウロ教会において、「ある精肉店のはなし」の上映会を開催しました。この映画上映会は昨年に京都教区社会部と大阪教区社会宣教委員会との協働という位置づけで、両教区での上映が決まりました。そして大阪に先立ち、7月に京都教区で上映されました。

この映画は、貝塚市で精肉店を営む北出家の記録映画です。北出家は牛や豚の肥育から屠畜、精肉、小売りまでを全て行ってきました。2012年に貝塚市の屠場が閉鎖され、それに伴い北出家も肥育と屠畜をやめることになりました。この映画は貝塚市の屠場が閉鎖される直前の一年間の北出家を記録したものでした。

この映画は私に二つのことを語りかけてくれました。その一つは命についてです。「私たちは他の命を食べて生きていく」という当たり前ながら、

ついつい忘れがちなことを伝えてくれました。この映画は一頭の牛の屠畜場面から始まります。その牛は解体され一部分も無駄にされることはありません。上映後に北出家次男の昭さんがお話してくださいました。「この世に生を受けて、人間の勝手な理由で天寿を全うせず死んでいく生き物の命をいただくのだ」と。「牛や豚の本来の寿命は20年ほど。しかし、食肉用に飼われている牛は生後2年ほどで、豚は半年、鳥は60日ほどで解体される。だからこそ自分たちは手作業での解体を大切にしてきた。牛の皮から内蔵、骨、足の筋まで無駄にしない」とおっしゃいました。

いま一つは差別についてでした。北出さんの住む東町(旧嶋村)も被差別部落と呼ばれた地域です。東町のご先祖たちも、他の被差別部落と同じく支配者によって身分を定められ、仕事や着る者も決めら

れました。その影響が現在まで続いている。先代は、東町の出ということで小学校時代に生徒からはもちろん先生からもいじめられ、「学校には行かない」と決心。そのため字が読めなかったとのこと。ご苦労されながら屠畜の仕事だけでなく精肉店をしようと、店を開いたそうです。お爺さん以前の先祖たちも苦労していただろうと。北出家長男のご息子が岸和田城天守閣で挙式するエピソードがありました。が、そういった背景を持つ北出家にとって、天守閣での結婚式は差別からの解放という象徴的な意味を持つ出来事でした。

神に造られ、他の命に生かされている人間が他者を差別する。そのような私たちは何者なのか、ということを改めて考える機会となる映画でした。是非ご覧ください。

※現在も自主上映会が各地で開催されています。インターネット環境のある方は、映画のホームページをご覧ください。

(ふるさわ ひでとし・高槻 聖マリヤ教会牧師、社会宣教委員会委員)

## 春の行事のお知らせ



J's 部門 執事 ダニエル 鈴木 恵一

この春には、京都教区教育部と大阪教区生涯学習委員会が共催する行事が予定されています。3月21日には、「キッズフェスティバル in 京都」が、聖アグネス教会と京都教区センターを会場に行われます。これまでキッズフェスティバルは大阪教区の教会を会場に行われてきましたが、今回は初めて京都教区の教会を会場に行われます。

したり、神さまのことを考える機会を持ちます。今回の開催日程は聖週中でもあるので、しゅろの日曜日の出来事を覚えたり、イエスさまの十字架に思いをめぐらせる体験をすることで、次の日曜日の復活日を喜びをもって迎える準備となるようにと考えています。ぜひ、子どもたちと一緒に参加ください。教会学校の新しい交わりとなりますように。3月28日、31日は「J's キャンプ@大阪・釜ヶ崎」が行われます。J's キャンプは中学生高校生世代を対象にしたキャンプで、春には教会のさまざまな働きの現場を訪問していきます。福音のメッセージを今の社会の中でどのような姿で伝えていくのかという、問いかけをもらいながら、同時に中学生高校生の交わりが深まるようなキャンプをしています。

キッズフェスティバルは教会の0歳から中学生の子どもたちが共に集まって、分かち合うことを大切にした交流のプログラムです。年齢の幅は広いので、中学生はサブリーダーとして活躍します。高校生以上の年齢の方々もスタッフとして、一緒にキッズフェスティバルを支えていきます。当日は工作やゲームなどで楽しみながら、みんなで賛美

どちらの催しも各教会にお知らせをお届けしています。たくさんのおみなさまと一緒に交わりを深めることができはうれしいです。(すずき けいいち・京都聖アグネス教会牧師補)



# OK委員会はいま??

## 大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会報告

司祭 ミカエル 藤原 健久 (京都教区側委員長)

います。今回の委員会では、この目的のために、今年の教区会までの1年弱で何をしなければならぬかが話し合われました。

委員会には磯、高地両主教が同席されました。今後の活動について、次のような案が

1月13日に、昨年の教区会後初めての「大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会」が開催されました。教区会では、合併決議の議案の提出は見送られ、委員会の任期延長の議案が可決されました。議案に記された任期延長の目的は、「合併に伴う諸問題について引き続き検討を行い、「両教区における一致した意見の形成に努める」ためとなつて

◎両教区編成WG)。  
◎両教区婦人会について(婦人会役員等が面談し、今後について話し合う機会を作る。両教区主教が呼びかける)。  
◎3/21キッズフェスティバル、8/11合同礼拝の呼びかけを積極的に行う。  
◎ニュースレター(NL)について(今まで両教区が協働した活動を紹介する。NL担当者)。  
◎教区会傍聴について(3/20の大阪教区「臨時」教区会で、京都教区教区会代議員有志が傍聴する。教区会後、

1月13日に、昨年の教区会後初めての「大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会」が開催されました。教区会では、合併決議の議案の提出は見送られ、委員会の任期延長の議案が可決されました。議案に記された任期延長の目的は、「合併に伴う諸問題について引き続き検討を行い、「両教区における一致した意見の形成に努める」ためとなつて

◎人事のシミュレーション(定年退職の予定を踏まえ、教役者の人数と、予想される人事配置について提示するもの。担当:両教区主教)。  
◎宣教主事について(活動内容や合併後の教区に於ける位置付け等を検討する。担当:教区編成WG)。  
◎財政のシミュレーション(大阪、京都の会計を合わせ、合併後の財政状況の概算を提示する。担当:財政ワーキンググループ(WG))

◎合同教役者会について(6/28、30教役者修養会で、合併後の給与基準案について話し合う。財政WGが給与基準案を用意する。両教区常置委員会で協議する)。  
以上について、各担当者が検討し、次回委員会に活動案を提示することとしました。委員会終了後、大阪教区常置委員会が開かれ、大阪教区(臨時)教区会、京都教区(臨時)教区会、京都教区有志が傍聴することになりました。教区会後、教区合併を主題とした宣教懇談会の開催も決定してくださいました。既にその旨を記した公示が出ています。京都教区として、感謝です。

延期されたとは言え、委員会の任期は決して長いものではありません。やるべき事をしっかりと行っていきたくと考えています。  
(ふじわら たけひさ・京都聖マリア教会牧師)

**J's キャンプ @ 大阪・釜ヶ崎**  
**Meet & Mission**

主題聖句: どこにいるのか (創世記3章9節)

日程: 2016年3月28日(月) ~31日(木)

宿泊: 在日韓国基督教会館 (KCC)  
544-0032 大阪市生野区中川西 2-6-10

対象: 中学生・高校生の年代の方

参加費: 8,000円 (当日お持ちください。)  
※ 申込頂いた方には、後日詳しいプログラム・ハンドブックをお送りします。

申込締切: 2016年3月4日(金) 必着

問い合わせ: 執事 成岡宏晃 (東豊中聖ミカエル教会)  
TEL: 06-6854-1333  
E-mail: chiihirojp@gmail.com

主催: 日本聖公会 京都教区 宣教局 教育部 [J's 部門]  
大阪教区 生涯学習委員会

協賛: 日本聖公会 京都教区 宣教局 教育部 「青年活動窓口」

大阪教区・京都教区合同企画  
キッズフェスティバル 2016

**キッズフェスティバル in 京都**

～ レントカレンダー ～


**3月21日(月・休) (10:00受付~15:00)**

会場: **京都聖アグネス教会**

十字架につけられたイエスを  
捜しているのだから、  
あの方は、ここにはおられない。  
(マタイ28:5)

主催: 大阪教区宣教部生涯学習委員会  
(委員長 司祭 ジョイ 干松清美)

問い合わせ・参加お申し込み/メ切り/3月1日(火)  
生涯学習委員会 子どもプロジェクト担当: 斎藤みち  
電話: 06-6854-8657 (石橋聖トマス教会)  
FAX: 06-6621-3097 (教区事務所)  
E-mail: kyoukukids@gmail.com





満員の人権啓発研究集会：開会式

## 第30回 人権啓発研究集会を終えて

司祭 ペテロ 竹林 徑一

ここ数年、生野区鶴橋等で見られたヘイトスピーチ（差別的憎悪表現）の抑止策をまとめた大阪市の条例（全国で初めて）が、1月15日の大阪市議会で、可決・成立しました。「人種差別撤廃施策推進法」の具体的な審議に不熱心な安

倍内閣に、在日韓国・朝鮮人の多い大阪から発した「人権を守る前向き姿勢」の一端を示したと評価できるように思います。同じ「前向き姿勢」を、「大阪人権博物館（リバティおおさか）」や「ピースおおさか」でも、さらに発

揮してほしいものです。

2月4日～5日、中之島のグランキューブ大阪（大阪国際会議場）に全国から約3,700人を集めて、第30回人権啓発研究集会が開催されました。各都道府県の部落解放同盟支部が、毎年持ち回りで開催している全国規模の大きな

## ウイリアムス神学館出張講座 2016年度募集

主 催：大阪教区宣教部生涯学習委員会、ウイリアムス神学館  
対 象：信徒奉事者、サーバー、教会委員、将来聖職・伝道師を志す方、教会学校教師、その他教会で信徒の奉仕職を担っている・担っていこうとしている方、キリスト教について学びを深めたいと願っておられる方

開講科目：「新約聖書入門・マタイによる福音書の声を聴きとる」

講 師：前川 裕先生  
(関西学院大学専任講師・ウイリアムス神学館講師)

会 場：大阪聖パウロ教会 1階会議室

開講日程：原則第4土曜日 午後2時～3時30分（計10回）  
4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月休会、9月24日、10月22日、11月26日、12月休会、1月28日、2月25日、3月25日

費 用：1年間（10回講義）6,000円

申込み：申込書に記入の上、下記まで郵送、FAX またはメールでお申込みください。  
学費納入は初回受付にてお支払いください。  
締め切りは、3月31日（木）まで。

申込み先：千松清美司祭まで。  
石橋聖トマス教会 〒560-0043 豊中市待兼山町5-17  
(電話・FAX) 06-6854-8657  
(E-mail) st.thomas-ishibashi@sunny.ocn.ne.jp

人権研修会です。今回の実行委員会には大阪教区が属する「大宗連」（同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議）も構成団体として、準備初期から関わり、105人が参加しました。

昨夏の「同対審答申50年」関連行事の直後でもあり、人権擁護という視点を再確認し、被差別当事者の視点から反差別・人権を学び・考え・取り組むのが主テーマでした。

被差別部落・外国人・障害者・LGBT・シングルマザー

1・HIV陽性者・水俣病・ハンセン病・見た目(容姿等)・自死・沖縄などの多様な差別問題が、2日目の分科会では取り上げられました。そして、1日目の全体会では、意識の掘り起しを兼ねて、部落解放同盟大阪府連・赤井隆史書記長の講演「新たな部落解放運動と今後の課題」が行われました。

さらに、今回の目玉催しとして、作家で明治学院大学教授の高橋源一郎氏が、約2時

間を立って動き回りながら「戦後70年～憲法・民主主義・人権」と題して講演しました。

指揮者ベンジャミン・ザンダーの名スピーチ、宮崎駿とアニメ「もののけ姫」、アトピー体質の二人の男の子の育児体験などについて話しながら、人権・憲法・民主主義が自分たちのリアルな課題となるためには、まさか自分にこんな運命がふりかかるとはと自分自身が泣き苦しんだ経験

(次頁上段につづく)



(前頁よりつづく)

が活力・説得力となる必要があると、語り掛けました。語りの各場面の端々に、イエス様の言葉や癒しの情景を彷彿とさせるものがあり、彼の「弱

さの研究・弱さの思想」にはキリスト教の価値観が色濃く反映されているように感じました。

大阪教区が、2014年4月から受け持った「大宗連」

議長教団の役も3月で終了、次期議長教団の金光教へとバトンを渡します。

(たけばやし けいいち・大阪聖ヨハネ教会牧師・大宗連事務局長)

用される祈祷文も2種類が発表された。英国教会の典礼委員会

教区のロバート・アトウェル主教は、「女王は挑戦や困難を乗り越えて国家に安定と知恵を与えながら、70年以上英国の舵取りを行ってきた。老いも若きも女王を励みとしている。女王の90歳の誕生日において、彼女の働きを神に感謝するだけでなく、すべてのご老人の我らの社会における

賜物を祝う時としたい」とコメントしている。なお、女王エリザベス2世の誕生日は4月21日。  
(Anglican Communion News Service, February 4th, 2016)  
司祭 ヤコブ 松平 功  
(まつだいら いさお・桃山学院大学チャプレン)

### 世界の窓

○新主教の研修が英国で開催

聖公会共同体の新主教たちが、新主教研修のためロンドンに集結した。五大大陸をまたいで、17カ国から28人の新主教が、

ランベス宮殿で執り行われるカンタベリー大主教ジャスティン・ウェルビー師父との会合に先立ち、聖公会共同事務局で交わりを深めた。この研修は年に一度カンタベリー大聖堂で開催されるもので、新主教たちが聖公会共同体のスタッフから研修を受け、またお互いに学び合い文化的かつ地理的違いを超えた親交とネットワークの構築を行うものである。マレーシア管区からこの研修に参加したパターソン・アルフレッド・ウォレク主教は「我々は巨大な団体

であり家族であり、そして聖公会共同体の一部である。確かに各々の違いは認識できるが、世界に広がる聖公会に繋がっていることを強く感じるプログラムである。このように聖公会の一部分であることは神からの恵みである」と感想を述べている。

(Anglican Communion News Service, February 2nd, 2016)

○90歳を迎えるエリザベス女王のため祈祷文が完成

エリザベス女王は、自身の90歳の誕生日を祝うために作成された祈祷文を承認し、伝統的および近代的形式で作成された2種類の祈祷文が発行された。祈祷文は主に4月と6月の国家の祝日に使用されるためのもので、これらに感謝祭やその他の非公式な式典やカジュアルな行事に使

## 公 示

救主降生2016年1月28日  
日本聖公会大阪教区  
教区会議長 主教 アンデレ 磯 晴久

日本聖公会大阪教区第116(臨時)教区会を、下記のように招集します。

記

- ◆会 期 2016年3月20日(日) 午後3時から5時
- ◆会 場 日本聖公会大阪教区主教座聖堂(川口基督教会) 会館  
大阪市西区川口1丁目3番8号
- ◆議 題
  - (1) 2015年度日本聖公会大阪教区会計決算承認の件
  - (2) 2015年度日本聖公会大阪教区一般会計余剰金処理の件
  - (3) 2016年度日本聖公会大阪教区一般会計補正予算(案)承認の件

なお、上記教区会の書記および会計を下記のように指名します。

書 記 司祭 ジョイ 千松 清美  
司祭 ヨハネ 古澤 秀利

「大阪教区・京都教区合併に関する両教区議員・代議員 宣教懇談会」について

★この教区会は、法規第106条第2項に基づいて招集される臨時教区会ですが、基本的には前年度教区会計の決算について、11月の定期教区会を待たず、より適正な時期に審議し採決することを目的に2006年から毎年開催されていて、実質的に定例化しています。

★今年は、京都教区教区会の役員者議員・信徒代議員の訪問団をお迎えして相互の交流を深め、今教区会に引き続き、「大阪・京都両教区合併」を主題に宣教懇談会が開催されます。毎年、臨時教区会後に開催している「宣教懇談会」です。

## 公 示

救主降生 2016年1月1日  
 日本聖公会大阪教区  
 主教 アンデレ 磯 晴久

下記のように人事異動を発令いたします。

- 司祭 ペテロ 齊藤 壹 3月31日付 定年により退職とする。  
 4月1日付 主教アンデレ磯晴久のもと、大阪聖三一教会における囑託司祭としての勤務、及び聖バルナバ病院チャプレン、博愛社こひつじ乳児保育園チャプレンを委嘱する。ただし、法規第53条第2項に基づき、任期を1年とする。
- 主教 アンデレ 磯 晴久 4月1日付 大阪聖三一教会管理牧師に任命する。
- 司祭 ペテロ 岩城 聰 3月31日付 東豊中聖ミカエル教会管理牧師の任を解く。  
 4月1日付 聖ガブリエル教会管理牧師に任命する。
- 執事 フランチェスコ 成岡宏晃 3月31日付 東豊中聖ミカエル教会牧師補の任を解く。  
 4月1日付 プール学院への出向を命じ（中・高チャプレン）、大阪城南キリスト教会牧師補に任命する。
- 司祭 ヤコブ 松平 功 3月31日付 桃山学院への出向（大学チャプレン）を解く。  
 4月1日付 守口復活教会牧師に任命する。
- 司祭 パウロ 井上進次 3月31日付 プール学院への出向（中・高チャプレン）、及び尼崎聖ステパノ教会牧師の任を解く。  
 4月1日付 大阪聖愛教会牧師、及び大阪城南キリスト教会管理牧師に任命する。
- 司祭 ヨシュア 原田光雄 3月31日付 大阪城南キリスト教会牧師、及び聖ガブリエル教会牧師の任を解く。  
 4月1日付 東豊中聖ミカエル教会牧師に任命する。
- 聖職候補生 ペテロ 金山将司 3月31日付 芦屋聖マルコ教会勤務の任を解く。  
 4月1日付 司祭施洗者ヨハネ山本眞の指導のもと、尼崎聖ステパノ教会勤務を命じる。
- 司祭 施洗者ヨハネ 山本 眞 3月31日付 芦屋聖マルコ教会牧師の任を解く。  
 4月1日付 尼崎聖ステパノ教会管理牧師に任命する。
- 司祭 ウイルソン ウォーレン 3月31日付 大阪聖パウロ教会副牧師、及び川口基督教会における平日勤務、聖ガブリエル教会における主日勤務の任を解く。  
 4月1日付 芦屋聖マルコ教会牧師に任命する。

救主降生 2016年1月1日  
 日本聖公会大阪教区  
 主教 アンデレ 磯 晴久

1. 下記のように人事異動を発令いたします。

- 司祭 ペテロ 齊藤 壹 3月31日付 大阪聖愛教会牧師および大阪聖三一教会牧師の任を解く。
- 主教 アンデレ 磯 晴久 3月31日付 守口復活教会管理牧師の任を解く。
- 司祭 ダニエル 山野上素充 3月31日付 守口復活教会囑託司祭の任を解く。

2. 2016年1月1日付、京都教区公示による下記出向辞令を推薦する。

- 司祭 テモテ 宮嶋 眞 4月1日付 桃山学院（大学チャプレン）に出向。派遣任期は3年1期とする。

以上

## 公 示

救主降生 2016年2月1日  
日本聖公会大阪教区  
主教 アンデレ 磯 晴久

2月1日付で、下記の人事異動を発令いたします。

司祭 ペテロ 井上進次 逝去(1月26日)に伴い、4月1日付で大阪聖愛教会牧師並びに大阪城南キリスト教会管理牧師に任命するとの辞令を解く。

司祭 施洗者ヨハネ 山本 眞 尼崎聖ステパノ教会管理牧師に任命する。

4月1日付で、下記の人事異動を発令いたします。

聖職候補生 ペテロ 金山将司 4月1日付で尼崎聖ステパノ教会勤務を命じるとの辞令を解き、主教アンデレ磯晴久の指導のもと、大阪聖愛教会勤務を命じる。

主教 アンデレ 磯 晴久 大阪聖愛教会管理牧師に任命する。

司祭 ペテロ 岩城 聡 大阪城南キリスト教会管理牧師に任命する。

司祭 金 アンデレ 司祭ペテロ竹林徑一のもと、聖ルシヤ教会において副牧師として勤務することを命じる。プール学院(大学)の要請により、チャプレン補として週5日勤務することを命じる(月・火・木曜日は大学短大、水曜日は大学短大と中高隔週、金曜日は中高)。

救主降生 2016年2月1日  
日本聖公会大阪教区  
主教 アンデレ 磯 晴久

4月1日付で、下記の人事異動を発令いたします。

主教 サムエル 大西 修(退)  
主教アンデレ磯晴久のもと富田林聖アグネス教会及び恵我之荘聖マタイ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ペテロ 齊藤 壹(退)  
主教アンデレ磯晴久のもと大阪聖三一教会および大阪聖愛教会において囑託司祭として勤務すること、ならびに司祭ペテロ岩城聡のもと聖ガブリエル教会で囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。  
博愛社(こひつじ乳児保育園)チャプレン、聖バルナバ病院チャプレンに任命する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ヨハネ 奥 康功(退)  
主教アンデレ磯晴久のもと大阪聖愛教会において、司祭ペテロ竹林徑一のもと聖ルシヤ教会において、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ヨハネ 木村幸夫(退)  
司祭施洗者ヨハネ山本眞のもと西宮聖ペテロ教会および尼崎聖ステパノ教会において、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ウィリアムス 竹内信義(退)  
司祭ジョイ千松清美のもと石橋聖トマス教会および庄内キリスト教会において、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。  
プール学院の要請に基づき、同学院(大学)チャプレンとして派遣する(水・木曜日)。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

(次頁につづく)

公 示 (前頁より続く)

司祭 サムエル 坪井克己 (退)

司祭ヤコブ義平雅夫のもと大阪聖アンデレ教会において囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 サムエル 松岡慶一 (退)

主教アンデレ磯晴久のもと富田林聖アグネス教会、恵我之荘聖マタイ教会および大阪聖愛教会において囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ペテロ 松山龍二 (退)

司祭ペテロ岩城聰のもと聖ガブリエル教会および大阪城南キリスト教会、司祭ヨハネ古澤秀利のもと高槻聖マリヤ教会において、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

司祭 ダニエル 山野上素充 (退)

司祭ジョイ千松清美のもと庄内キリスト教会、司祭ジョージ林正樹のもと大阪聖パウロ教会において、囑託司祭として主日勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項により任期を1年とする。

公 示

救主降生2016年2月18日

日本聖公会大阪教区

主教 アンデレ 磯 晴久

主教 ヤコブ 宇野徹 (退)

2016年4月1日付、司祭ジョージ林正樹のもと大阪聖パウロ教会において囑託司祭として、主日勤務すること(第2主日説教)を委嘱する。ただし法規第53条第2項により任期を1年とする。

聖職候補生志願者 ヒューム ウィリアム ユーワン

2016年2月18日付で、日本聖公会聖職候補生に認可する。

教 区 の 動 き

常置委員会報告

12月14日(第2回定例会)

I. 主教報告

\*2016年4月1日付教役者人事について。(2015.11.1付公示)

II. 協議事項

\*教区内13教会から信徒奉仕者に推薦されている46名の信徒について主教に推挙した。

\*京都教区と大阪教区の合併を推進する委員会の委員追加について。

本間欽吾兄(高槻聖マリヤ教会)を推挙した。

\*第116(臨時)教区会の日程について。

3月20日(日)午後3時、川口基督教会。

1月15日(第3回定例会)

I. 協議事項

\*東北教区 東日本大震災記念礼拝

3月11日(金)午後1時

於 仙台基督教会。

大阪教区代表として、竹林

徑一司祭が出席。

\*教務局の編成について協議。

教会・施設の動き

高槻聖マリヤ教会

○2月21日(日)午後1時から3時まで、聖贖主教会で開催された講演会「福島のみま、日本のいま」のDVDから、母子避難者の森松明希子さんの講演部分を上映しました。また、兵庫県に自主避難されている方々に講演をしていただきました。

聖贖主教会

○4月29日(金・祝)午前11時から午後2時まで「高齢者事業はるまつり」を博愛の園および向かいの田川東

2016年信徒の学び出張講座

神とともに歩む一年間  
～教会暦と聖歌～

5月29日(日) 13時半～15時半(受付13時～)  
大阪聖パウロ教会 Tel 06-6371-0170

6月26日(日) 13時半～15時半(受付13時～)  
大阪聖アンデレ教会 Tel 06-6628-4757

7月24日(日) 13時半～15時半(受付13時～)  
芦屋聖マルコ教会 Tel 0797-22-5504

参加費無料

(持ち物) 祈禱書、聖歌集 講師:内田 望司祭、辻 彩乃  
講座終了後、お茶の用意があります。  
お時間のある方は、交わりの時をどうぞ!  
事前の申し込みは必要ありません。3回とも同じ内容です。

主催:大阪教区宣教部礼拝・音楽委員会  
お問い合わせ:大阪教区事務所 Tel 06-6621-2179

祝受洗

公園で開催。バザー、屋台、イベント、介護相談など。  
問い合わせは06-6301-8901(博愛の園)

○大阪聖愛教会

サムエル 大塚 由実  
グレイス 大塚 恵子

(10月25日)

○大阪城南キリスト教会

ヨナ 近藤 勉

(12月20日)

○川口基督教会

クリストファー 伊東 博史

○西宮聖ペテロ教会

セシリア 清瀬 光世  
テレサ 南戸しのぶ

(12月20日)

○高槻聖マリヤ教会

ダビデ 川崎 一輝

(12月20日)

○芦屋聖マルコ教会

アンナ 坂田 菜々  
ルツ 坂田 未恵

ビンセンシオ・ア・パウロ

タビタ 森 和美  
アーデルハイト 今井 渚

(12月20日)

クララ 依藤 遥

○東豊中聖ミカエル教会

パウロ 大中 逸雄

(1月6日)

○石橋聖トマス教会

クリステイナ 牧口 麻衣  
クララ 牧口 恵

(1月31日)

○大阪聖愛教会

サムエル 大塚 由実  
グレイス 大塚 恵子

(10月25日)

サムエル

○川口基督教会

テレジア 高道 千恵子  
クリストファー 伊東 博史

(10月25日)

タビタ

○芦屋聖マルコ教会

アンナ 坂田 菜々  
ルツ 坂田 未恵  
クララ 依藤 遥

(1月3日)

全国青年大会  
2016 in 北海道

あなたとわたし ～今をさげぶ～

日程: 2016年  
9月8日(木)～9月11日(日)

場所: 北海道教区(札幌近郊)

参加費: 35,000円(交通費プール分も含む)

企画運営: 日本聖公会全国青年大会2016実行委員会

主催: 日本聖公会青年委員会

共催: 日本聖公会 U26

詳しくは次回お知らせをお待ちください。

ブログも随時更新していきます。  
最新情報、実行委員のレポートをご覧ください。  
<http://seinen-taikai-2016.seesaa.net>

大阪キリスト教連合会・研修会 2016

原発のない社会へ

ヒバクをこのまま見捨てていいのか

金沢地裁裁判長として、北陸電力志賀原発2号機の  
運転差し止めを言い渡した

講師: 井戸謙一 弁護士

日時: 2016年3月4日(金)

午後6時～7時30分(開場:午後5時30分)

会場: 大阪クリスチャンセンター OCC ホール

- JR環状線「玉造」下車徒歩10分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線「玉造」下車  
①番出口を右に出て徒歩約5分

空堀町交差点をレンガの歩道沿い北へ30メートル

入場無料

主催: 大阪キリスト教連合会

一般財団法人大阪クリスチャンセンター内 06-6762-7701

教区関係教役者  
逝去者記念聖餐式

◇ 3月9日 (水) 午前 10 時 30 分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ペテロ 齊藤 壹司祭

執 事 ペテロ 井上 栄 (1966.3.1)

司 祭 フレッド・ケトルウェル (1952.3.3 英)

伝道師 南 民子 (1961.3.10)

司 祭 山崎 貞一 (1951.3.15)

伝道師 宗像 和雄 (2013.3.16)

宣教師 フローレンス・エリザベス・ガーディナー (1970.3.17 英)

主 教 クリストファー 木川田 一郎 (2015.3.18)

宣教師 リーラ・ブール (1924.3.20 米)

司 祭 パウロ 安倍 騰 (1945.3.20)

主 教 ヒュー・ジェームズ・フォス (1932.3.21 英)

司 祭 オリヴァー・ヘイワード・ナイト (1969.3.22 英)

伝道師 ハンナ 田中 ヲハナ (1983.3.23)

宣教師 メアリー・ダブルデイ・ウッド (1891.3.24 英)

伝道師 林 歌子 (1946.3.24)

宣教師 ノーラ・フレデリカ・ジェニー・ボウマン (1965.3.24 英)

伝道師 姉川 鶯声 (1989.3.24)

司 祭 岸本 隆一 (1953.3.26)

司 祭 ステパノ 東海林 定一 (1993.3.26)

司 祭 伊藤 堅逸 (1967.3.28)

◇ 4月13日 (水) 午前 10 時 30 分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ペテロ 岩城 聰司祭

執 事 中西 義之 (1909.4.1)

主 教 ジョン・マキム (1936.4.4 米)

司 祭 ジョージ・ウイリアム・ローリングス (1933.4.7 英)

司 祭 名出 武 (1945.4.7)

伝道師 織間 小太郎 (1934.4.15)

司 祭 ベニヤミン 池沢 駿太郎 (1956.4.15)

司 祭 ペテロ 藪本 竹次 (1979.4.15)

司 祭 ジョン・キャメロン・マクドナルド (1993.4.15 加)

司 祭 パウロ 藤倉 恒雄 (2001.4.17)

宣教師 メアリー・ジェーン・オクスラッド (1922.4.20 英)

司 祭 ステパノ 井上 俊一 (1983.4.20)

宣教師 エレノア・メアリー・フォス (2002.4.21 英)

司 祭 早川 喜四郎 (1943.4.23)

主 教 ジョン・チャールズ・マン (1967.4.28 英)

\*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前 10 時 30 分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

魂の平安を  
祈ります

○西宮聖ペテロ教会  
セシリア 清瀬 光世  
テレサ 南戸しのぶ  
(1月10日)

マリヤ (12月21日・86歳)  
徳永 恵子  
(1月14日・76歳)

○芦屋聖マルコ教会  
トマス 黒川 秀史  
(12月31日・83歳)

○守口復活教会  
マリヤ 真弓 静子  
(12月19日・101歳)

○東豊中聖ミカエル教会  
パウロ 大中 逸雄  
(1月6日・75歳)

○川口基督教会  
マツテヤ 細見 信雄  
(12月25日・71歳)

○聖贖主教会  
マリヤ 黒田 一子  
(1月9日・83歳)

○聖ルシヤ教会  
モニカ 吉田フサ子  
(10月9日・94歳)

○石橋聖トマス教会  
モーゼ 古谷 利治  
(12月28日・87歳)

○高槻聖マリヤ教会  
ヨハネ 野田 一道  
(1月26日・82歳)

○大阪聖愛教会  
パウロ 細田 嘉一  
(10月20日・72歳)

○大阪聖アンデレ教会  
エリザベト 栗林 昌子  
(12月30日・93歳)

○大阪聖パウロ教会  
ルデヤ 上野 勝子  
(1月30日・72歳)

大阪キリスト教連合会・大阪南 YMCA 共催

キリスト教オープンセミナー

聖書における  
平和論と現代的意義

講師：村瀬俊夫 牧師 (日本長老教会武蔵中会教師 東京都在住)

日時：2016年3月14日(月)  
午後2時～4時 (受付開始：1時30分)

会場：大阪南 YMCA (YMCA 学院高等学校)

JR、地下鉄「天王寺駅」、近鉄「大阪阿倍野橋駅」下車  
北出口より玉造筋を東へ5分

定員：60人

参加費無料

お申し込み・お問い合わせ

大阪南 YMCA キリスト教委員会事務局 (小平、矢島)

TEL 06-6779-5690

E-mail: kodaira-yumeko@osakaymca.org

件名に「キリスト教セミナー申込み」とご記入ください。

★教務局(任期3年/2016年度定期教区会まで) 局長:司祭 原田光雄

■総務部 部長:司祭 山本眞

◆各委員会の構成(便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順)

①財務委員会〔長:小池義郎(マルコ)〕(12名/財務委員7名)

小池義郎(マルコ) 司祭 松平功 太田幸彦(ルシヤ) 上甲幸子(城南) 鈴木靖夫(マタイ)  
奈良慶治良(テモテ) 服部喜代司(トマス)

《管財部門》(5名/通称「管財委員会」)

佐野重雄(長/アンデレ) 司祭 山本眞 宇野哲夫(アンデレ) 辻潤(マルコ) 本井雄次(マリヤ)

②法制委員会〔長:司祭 山本眞〕(5名)

司祭 山本眞 赤山英雄(ペテロ) 小出裕司(アンデレ) 春名英夫(マタイ) 山下幸利(三一)

③歴史編集委員会〔長:司祭 竹林徑一〕(7名, 協力委員1名)

司祭 竹林徑一 司祭 山本眞 司祭 義平雅夫 伊藤範子(ルカ) 高木弘子(ヨハネ)  
富川真理(ヨハネ) 真鍋倫子(城南) (協力委員:西口忠(桃山学院史料室))

④広報委員会〔長:司祭 林正樹〕(8名, 協力委員1名)

司祭 林正樹 聖職候補生 金山将司 執事 成岡宏晃 司祭 古澤秀利(教区ホーム・ページ担当)  
司祭 松平功 小出裕司(アンデレ) 辻節子(トマス) 林義人(マリヤ) (協力委員:大橋襄(川口))

⑤「納骨堂」設置申請担当〔國分映旺(聖愛)〕

■宣教部 部長(代行):主教 磯晴久

◆部会の構成(部長、副部长、各委員長、教区婦人会長、連合男子会長により構成/7名)

主教 磯晴久 司祭 岩城聰 司祭 千松清美 司祭 竹林徑一  
井上恵美子(教区婦人会長/マリヤ) 鈴木憲二(連合男子会長/ステパノ) 高橋明子(川口)

◆各委員会の構成(便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順)

①社会宣教委員会〔長:司祭 竹林徑一〕(12名)

司祭 竹林徑一 司祭 内田望 司祭 古澤秀利(釜ヶ崎宣教担当) 尼子美喜(マリヤ)  
大田美智子(マルコ) 岡部美枝(パウロ) 小西宏平(釜ヶ崎宣教担当)(マリヤ) 田中廉(トマス)  
野知卓司(ヨハネ) 牧口一二(ヨハネ) 山口善彦(三一) 山野善子(テモテ)

②礼拝・音楽委員会〔長:高橋明子〕(6名, 協力委員2名)

高橋明子(川口) 司祭 内田望 内海由美子(川口) 小野田富美子(アンデレ) 斎藤みち(トマス)  
辻彩乃(川口)。  
(協力委員:斎藤琢(トマス) 田中史(川口))

③在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会〔長:司祭 岩城聰〕(7名, 協力委員1名)

司祭 岩城聰 司祭 ウイルソン ウォーレン 司祭 奥村貴充  
須佐美浩一(川口) 鈴木靖夫(マタイ) 田原敬司郎(川口) 眞子義人(三一)  
(協力委員:呉光現(聖公会生野センター))

④生涯学習委員会〔長:司祭 千松清美〕(6名, 協力委員7名)

司祭 千松清美 聖職候補生 金山将司 執事 成岡宏晃  
斎藤みち(トマス) 豊川雅章(聖愛) 本間欽吾(マリヤ)  
(協力委員:司祭 古澤秀利 大西温(三一) 門脇啓子(マルコ) 小西宏平(マリヤ)  
斎藤琢(トマス) 寺内誠(マルコ) 古澤恵依子(マリヤ))

★諸団体

■教区婦人会 会長 井上恵美子(マリヤ) チャプレン 司祭 内田望

■教区連合男子会 会長 鈴木憲二(ステパノ) チャプレン 司祭 岩城聰

■教区G F S 代表 岡崎歩美(三一) チャプレン 司祭 原田光雄  
(日本聖公会G F S担当主教 主教 磯晴久)

■教役者会 幹事 司祭 岩城聰(長) 司祭 奥村貴充 聖職候補生 金山将司

★聖公会生野センター 大阪教区後援会常任委員〔会長:主教 磯晴久 総主事:呉光現〕

主教 磯晴久(長:教区主教) 鈴木憲二(ステパノ) 丹田則史(ガブリエル) 服部喜代司(トマス)  
松原恵美子(テモテ)

★大阪キリスト教連合会 代議員(代表以外任期2年/2018年5月まで)

主教 磯晴久(代表=教区主教) 司祭 千松清美(常議員) 司祭 林正樹 執事 成岡宏晃 小出裕司(アンデレ)

## 2016 年度 大阪教区 各委員会・担当者等の構成便覧 [改訂版] (2016 年 2 月)

※便宜上、教役者・信徒順、「長」(委員長)「副」(副委員長)以外は五十音順。敬称略。

★教区主教 主教 磯晴久

★常置委員 (定員 聖職 3 名 信徒 3 名 / 任期 1 年 = 2016 年度定期教区会まで)

・聖職 司祭 岩城聰 (長) 司祭 竹林徑一 司祭 山本眞 (補欠: 司祭 内田望)

・信徒 鈴木光子 (ステパノ) 長野泰信 (書記 / トマス) 畑野めぐみ (マルコ) (補欠: 辻節子 [トマス])

★総会代議員 (定員 聖職 2 名 信徒 2 名 / 任期 2 年 = 2018 年開催の定期総会公示日の前日まで)

・聖職 司祭 岩城聰 司祭 山本眞 (補欠: ①司祭 竹林徑一 ②司祭 内田望)

・信徒 長野泰信 (トマス) 畑野めぐみ (マルコ) (補欠: ①鈴木光子 (ステパノ) ②豊川雅章 (聖愛))

★会計検査委員 (2 名 (「規則」では若干名) / 任期 1 年 = 2016 年度定期教区会まで)

佐藤正子 (マルコ) 春名英夫 (マタイ)

★諸委員・担当

■聖職試験委員会 (( ) 内は担当科目 / 9 名)

司祭 原田光雄 (長) (宣教・牧会・法規) 司祭 岩城聰 (教理) 司祭 内田望 (礼拝)

司祭 黒田裕 (新約聖書 / 京都教区) 司祭 竹林徑一 (教会史) 司祭 山本眞 (旧約聖書)

鈴木久美子 (マタイ) 辻節子 (トマス) 野知卓司 (ヨハネ) (説教 / 他の全聖職委員とともに担当)

※黒田裕司祭 (新約聖書) は、京都教区との相互の教区間協働によるもの。

■聖職養成委員会 (7 名)

司祭 山本眞 (長 / マルコ) 伊藤良三 (マルコ) 司祭 内田望 司祭 齊藤壹

鈴木光子 (ステパノ) 長野加代子 (トマス / 神学生後援会常任理事) 米満司郎 (ミカエル)

■大阪教区台湾交流委員会 (7 名, 協力委員 2 名)

司祭 岩城聰 (長) 司祭 奥村貴充 司祭 千松清美 司祭 竹林徑一

池本彰男 (川口) 小出裕司 (アンデレ) 松尾世謹 (ミカエル)

(協力委員: 大隅彩恵子 (京都聖ヨハネ) 葛西信宏 (京都聖アグネス))

■牧会支援委員会 (8 名)

司祭 義平雅夫 (長) 司祭 千松清美 (副) 司祭 原田光雄

池本真知子 (川口) 上床益代 (パウロ) 岐邨正昭 (ミカエル) 丹羽正擴 (マリヤ) 八木さゆり (ペテロ)

■大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会 (教役者 3 名, 信徒 4 名)

司祭 岩城聰 (長) 司祭 古澤秀利 司祭 山本眞 小池義郎 (マルコ) 米虫克次 (事務所)

辻彩乃 (川口) 本間欽吾 (マリヤ)

※京都教区にも同様の委員会があり、その構成は次のとおり (参考)。通常、委員会は合同で開催。

司祭 藤原健久 (長) 執事 出口崇 執事 鈴木恵一 山本友理 宮本紘明

■主教座聖堂参事 (司祭 3 名, 信徒 4 名 (「規則」では若干名) / 任期は「規則」により定めない)

司祭 岩城聰 (長) 司祭 内田望 司祭 原田光雄

井上恵美子 (マリヤ) 鈴木靖夫 (マタイ) 高橋明子 (川口) 田中史 (川口)

■教区審判廷審判員 (教区主教以外 9 名・任期 4 年 = 2019 年度定期教区会終了まで)

主教 磯晴久 (長 / 教区主教) 司祭 内田望 司祭 原田光雄 司祭 山本眞 赤山英雄 (ペテロ)

石田美郎 (聖愛) 井上美津 (マタイ) 佐野信三 (マルコ) 畑野めぐみ (マルコ) 吉岡康博 (ミカエル)

■神学生後援会常任理事 (7 名 / 教区主教、教務局長、事務所職員以外任期 3 年 = 2016 年度まで)

主教 磯晴久 (長 / 教区主教) 司祭 奥村貴充 司祭 原田光雄 (教務局長)

太田幸彦 (ルシヤ) 小池義郎 (事務所主事 / マルコ) 佐野弘子 (贖主) 長野加代子 (聖職養成委員 / トマス)

■管区連携の各担当者 (管区の当該委員会・デスク等に対応・連携する教区の担当者・窓口)

\* 青年 司祭 古澤秀利 (正) 執事 成岡宏晃 (副) \* 正義と平和 司祭 竹林徑一

\* 人権 司祭 奥村貴充

■大宗連 (議長: 主教 磯晴久) 担当 司祭 竹林徑一 (事務局長) 米虫克次 (事務局員)

■災害対策本部担当者 (「東日本大震災」を含む) 司祭 原田光雄 (暫定)